

OPEN MEETING! 都市デザイン 郊外編 Area01: 東山田準工業地域 vol.2



- テーマ 技術がすぐそばにあるまちの学び
- 日時 3月28日(火) 13時~18時 (まち歩き集合は12:55)
- 会場 株式会社スリーハイ 〒224-0023 横浜市都筑区東山田4丁目42-16
- 参加費 無料 ※イベント中の入退場自由・飲食持ち込み可
- 主催 横浜市都市整備局企画部都市デザイン室
共催 一般社団法人横浜もの・まち・ひとづくり
- 問合せ 横浜市都市整備局都市デザイン室 (横浜市中区港町1-1 横浜市庁舎6F)
TEL: 045-671-3850 FAX: 045-664-4539
MAIL: tb-toshidesign@city.yokohama.jp HP: <http://www.city.yokohama.lg.jp/toshi/design/>

■モデレーター



岡部友彦 (おかべ・ともひこ)
1977年生まれ。コトラボ合同会社代表。NPO法人アクションポート横浜理事。2004年から横浜寿町を拠点に地域活性化プロジェクトを行う。街の資源を有効活用し、街に新たな産業を創る取り組みを行っている。代表的な試みとして、簡易宿泊所を旅行者向け安宿に変貌させた YOKOHAMA HOSTEL VILLAGE など。

■ファシリテーション&ドキュメンテーション

TOMITA Laboratory / TOKAI University
TOMIKEN

「OPEN MEETING! 都市デザイン」では、参加者の出入りを自由とし、中身も幅広い議論を行います。そのため、途中参加の人にも議論に参加してもらいやすくするため、また、幅広く行われている議論を随時振り返ることができるようにするため、東海大学富田研究室協力のもと、リアルタイムドキュメンテーションという手法を採用します。これは、リアルタイムに議論を図式で記録していくもので、視覚的に議論の状況を認識することができます。

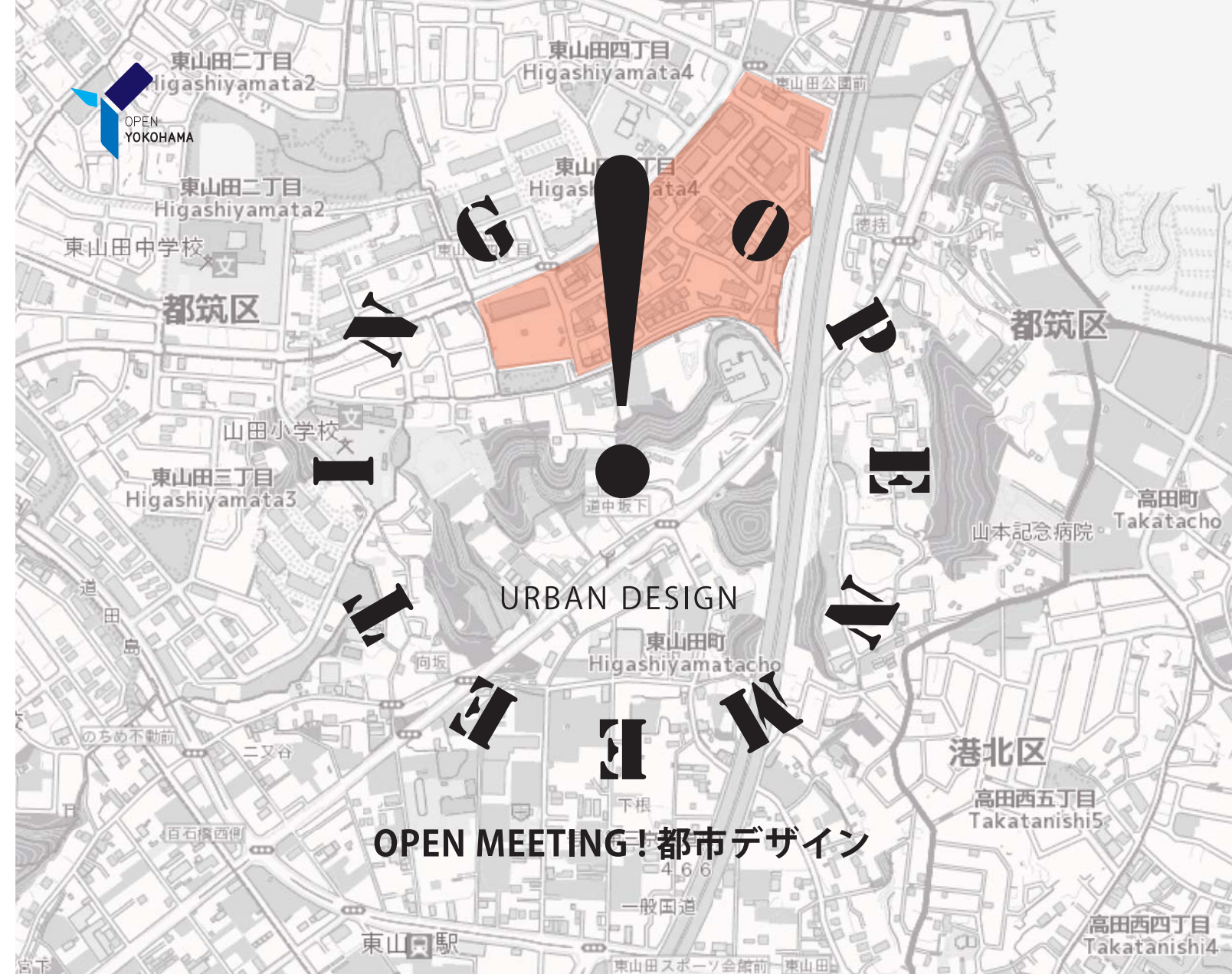
■主な参加予定者

- 東山田地域の小中学校などの教育関係者
- 横浜市都市整備局都市デザイン室
- 東山田準工業地域 各活動団体および関係者、近隣住民

※途中出入り自由・議論参加自由な進行を予定しております。お気軽にご参加ください。

■「OPEN MEETING! 都市デザイン」の目的と役割

「OPEN! 都市デザイン」をコンセプトに、横浜都市デザインビジョン(2015年策定)とその考え方に沿って、より多くの人が都市デザインへの関心を持ち、自らの暮らしと都市を一続きのものとして捉え、豊かな風景を想い描き実現しようと取り組むことを促すために2015年より開催しています。今回は、当地にて設立されたばかりの一般社団法人横浜もの・まち・ひとづくりの「ミーティング」を、より幅広い参加が可能な場として「オープン」に開き、互いの理解を深め、新たな活動が展開するきっかけになることを目指します。



郊外編 Area01: 東山田準工業地域

第2回テーマ
一技術がすぐそばにあるまちの学び一

vol.2: 2017.3.28.(tue) 13:00 - 18:00

会場: 株式会社スリーハイ (横浜市都筑区東山田4丁目42-16)

問合せ: 横浜市都市整備局都市デザイン室 TEL:045-671-3850 E-mail: tb-toshidesign@city.yokohama.jp



住工混在（住環境と操業環境が混ざる）による課題を抱える東山田準工業地域において開催する、2回目のオープンミーティングです。

昨年11月14日の第1回目では、地域内の町工場の経営者の方々を中心に、まちの魅力を探すまち歩きと見つけた魅力の活かし方についてのワークショップを行いました。※詳細は都市デザイン室HPをご覧ください。

第2回となる今回は、地域内の町工場や住民の方々に加えて、地域の小中学校の教員の方々にもご参加いただき、学校と地域が連携して取り組む学習の可能性、そしてひいては地域が果たせる役割や可能性について議論したいと思います。

A 会場：(株)スリーハイ

昨今教育の現場では、物に触れ手を動かすものづくり体験の重要性が認められ、主体的かつ総合的に学ぶアクティブラーニングが推奨されています。本地域にはものづくり産業に従事する工場が多数あり、ものづくり体験の環境を提供できるかもしれません。加えて、まちとして学習に協力することができれば、アクティブラーニングの良い教材となり得ます。今回は「**技住近接**」なまちだからできる教育や学びの可能性を検証したいと思います。



※即日記録より抜粋・改変
※詳細はHPにて公開中



STEP 1
街あるきから東山田の特徴を掴む



STEP 2
写真から東山田の特徴・魅力を示すキーワードを導く



STEP 5
東山田で「できるかも」を考える



STEP 4
街を変える様々なアイデアや事例を学ぶ



STEP 3
東山田の魅力と課題を発見・再確認する



□テーマ：技術がすぐそばにあるまちと暮らし □日時：11月14日(月) 13時～18時 □会場：株式会社オウミ □参加数：20名



半日間の短期集中で、エリアの特徴や課題を確認・発見するためのまち歩きから、課題の洗い出し・共有、アイデア出し・発表までを一気に行います。



13:00-14:00

まち探検

東山田準工業地域と地域内工場を歩き、教育素材となる魅力や特徴を探します。



14:15-14:45

市の教育への取組と課題

教育委員会事務局や近隣小中学校の教員の方より、現在取り組んでいる総合学習の取組や課題を紹介してもらいます。



14:45-18:00

グループワーク・発表

グループごとに分かれて、東山田準工業地域でできる学びの可能性や具体的な取組について議論し、発表してもらいます。



※プログラムや時間配分は変更になることがあります。ご了承ください。